

受付番号

09

承認番号

大歯医倫 第 110850 号

研究課題名

放射線性口内炎に対するオルニチン・グルタミン含有食品の有用性に関する研究

研究責任者

辻 要

申請者

辻 要

所属

口腔外科学第一講座

所属

口腔外科学第一講座

職名

助教

職名

助教

#### 申請の概要

オルニチン・グルタミンは生体内に広く存在する遊離アミノ酸であり、創傷治癒効果を持つことが知られている。創傷治癒に関しては火傷の治療に古くから用いられており、創部の治癒促進に加えて体重増加や栄養状態の改善に効果を発揮しているとの報告がある。

口腔癌治療において放射線治療は手術療法に次いで多く、補助療法として選択されることが多い。しかしながら副作用である口内炎は必発であり、それによる摂食嚥下障害による低栄養状態が多数認められる。今回創部の治癒促進と栄養状態の改善に関与していると考えられているオルニチン・グルタミン含有食品を摂取することにより、放射線性口内炎および栄養状態の改善にオルニチン・グルタミンが有効であるかを検討することを目的としている。なお、対象は口腔扁平上皮癌の治療のため放射線治療を行う患者に対して、放射線治療開始時よりオルニチン・グルタミン含有食品（オルニュート®）を2包（10g）／日朝夕を服用する群と、服用しない群とに単純無作為化法を用いて分ける。

オルニチン・グルタミン含有食品を摂取することが放射線性口内炎の軽減と栄養状態の改善に関与していることが判明すれば口腔癌治療において重要な役割を担っている放射線治療による患者負担の軽減が期待できる